

校長室から (NO. 3)

人の思い

昨日の予行練習を終え、今日は、各学年、課題を修正したり、微調整を行ったりしました。

子供たちも、最終ゴール「全力で競い、最後まで輝け！はっと子」（平成 30 年度スローガン）に向けて、あきらめず、粘り強くがんばっていました。

そんな中、地域の方から、たいへんうれしいお便りをいただきました。本校では、5 年生が、一人暮らしのお年寄りの方に運動会の招待状を届けております。しかしながら、その方は、ご都合があつて運動会には来れないということを書面をもって伝えてくださったのです。

おそらく、子供は、自分の書いた招待状に、こんなふうに応えてくださるとは、思ってもいなかったことでしょう。しかし、「招待状が届いてうれしかった・行けなくて申し訳ない」という地域の方の思いを知って、人の温かさや地域との目には見えない絆を実感したにちがいありません。

「人は、人によって育つのだ」と申します。学校は大きな組織ですが、時には、小さな「人の思い」が、大きな原動力となつて、学校を動かすことがあるのです。運動会、子供たちと共に精一杯取り組みたいという思いを、この一通のお便りから、さらに強くいたしました。

〇〇君、運動会の招待状ありがとうございます。
当日、五月二十日は、残念ながら、その理由があつて行けません。

シルバー席も設けてあると聞き、皆様のお気遣いに、ただただ感謝しかありません。皆様の日頃の練習の成果を発揮されることを祈っています。〇〇君がんばってね。

平成三十年五月十六日

□□より